

事務事業名		永田地区館管理事業		成果点検日	
総合計画 体系	章	6章	地域が育て地域が守る教育と文化のまちづくり	部・局	教育委員会
	節	2節	学びふれあう社会教育・生涯学習	課・室	豊田公民館
	項	2項	生涯学習施設の充実	係	
予算体系	会計	一般会計		内線電話	8208
	款	10款	教育費	実施計画	
	項	4項	社会教育費	未計上	
	目	3目	公民館費	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	公民館利用者	安全かつ快適に施設利用ができる。	
現状・課題	遠隔地にあり、本館職員のみでは対応できないため、市民課職員の協力を得て運営している。		
市が行う理由 及びその根拠	任意的自治事務	社会教育法	
事務事業概要	貸館を行う。		
平成26年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	施設の貸室		利用回数 28回

事務イン プット コスト	項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	予算額	当初予算	円		244,000	244,000
補正予算		円				
合計		円		244,000	244,000	244,000
決算（見込）額 A			円	243,600	243,600	—
財源内訳 <small>H27は予算額</small>	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		450	900	1,000
職員数	一般財源	円		243,150	242,700	243,000
	正規職員	人		0.11	0.11	0.11
	嘱託職員	人		0.20	0.20	0.20
人件費 B		円		1,153,510	1,157,410	1,157,410
総事業費 A+B		円		1,397,110	1,401,010	1,401,410
市民1人当たりコスト		円		31	32	32

成果指標	アウトカム	平成25年度	平成26年度	平成27年度
施設利用者数	目標	—人	1,850人	1,900人
	成果	1,829人	3,757人	—
—	目標			
	成果			—
平成26年度の 達成状況と分析	達成	選挙の投票所としても利用されており、年ごとの選挙の数によって大きく増減する。		

平成28年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き、安全かつ快適な施設利用ができるよう、施設管理に努める。						